



## 第64回「社会を明るくする運動」山科区大会

～犯罪や非行を防止し、  
立ち直りを支える地域のチカラ～

法務省主唱の「社会を明るくする運動」は、今年で64回目を迎え、「更生保護の日」である7月1日から1カ月間を強調月間として、全国各地でさまざまな活動が実施されます。

区内では、山科区大会が開催されます。今年は京都で青春時代を過ごされた清水国明氏(タレント)による講演やボランティア団体の京都中央地区BBS会の発表、区内の小中学校による合唱、演奏などが行われます。

館内では、区内の小中学校、総合支援学校から寄せられた絵画や書の展示も行います。

●日時 / 7月13日(日)午後1時～

●場所 / 東部文化会館

●内容 / 一部：式典

二部：清水国明氏による講演「自然暮らしのススメ」

発表 京都中央地区BBS会「BBS—求められるもの」

山階南小学校4年生による合奏合唱

花山中学校吹奏楽部による演奏

●問い合わせ先 / 「社会を明るくする運動」山科区実行委員会(☎595-1221)



「京の杜明くん」

平成26年度

## 山科区農業祭

農業祭では、区内の農業者の方々が丹精込めて育てた質の高い農産物を多数展示し、品評会を実施する他、野菜等の出品物の販売も行います。また、花苗の販売、パンフレット配布などを通して、区民の皆さんに地域の農産物を広く紹介します。

皆さん、ぜひお越しください。

●日時 / 7月12日(土)午前10時～



午後3時

※台風など悪天候の場合は中止。

※出品物の販売は午後2時から開始。

※買い物袋をお持ちください。

●場所 / 区役所前広場

●問い合わせ先 / 東部農業振興センター(☎641-4340)

## ふれあいファミリー食セミナー「わんぱくクッキング」

### お昼ごはん作りにチャレンジ☆

●日時 / 7月30日(水)午前10時～午後0時30分

●場所 / 区役所2階栄養室

●内容 / 食材学習・クッキング(保護者の方:クッキングの補助)

●対象 / 山科区にお住まいの小学校1～3年生とその保護者

●定員 / 12組24名<先着順> ●参加費 / 親子1組 1,000円

●持ち物 / エプロン、三角巾(バンダナ等)、手ふきタオル、上履き(子どものみ)

●申し込み / 7月7日(月)から電話または窓口にてお申し込みください。

●問い合わせ先 / 区保健センター 成人保健・医療担当(☎592-3477)



## 7月4日(金)京都橘大学にて

午後6時30分点灯～

午後8時30分消灯

(小雨決行。雨天時は7月11日(金)に延期)

## 七夕陶灯路



本年度で6年目を迎える、京都橘大学が送る夏の風物イベント。地元の伝統工芸品である清水焼陶器や切子のグラスなどに水を張って

ろうそくを浮かべ、優しい灯りで幻想的なムードを演出します。

今回は、より美しい陶器の灯りの魅力を引き出す工夫や演出が施されている他、新しい企画も予定されています。

昨年と同様に大学の各サークルによる音楽演奏や、お菓子の振る舞い等も予定しておりますので、皆さまお誘い合わせの上、夏の暑さを忘れる素敵な時間をお楽しみください。

●問い合わせ先 / 京都橘大学 学術振興課(☎574-4186)

## 名神高速道路起工の地花壇で花の植栽が行われました



4月21日に、小野学区の地域の皆さんと小野小学校4年生の児童の皆さんにより、マリーゴールドなどの花が植えられました。小雨混じりの曇り空でしたが、花壇は

春らしく色鮮やかに彩られました。慣れない手つきの児童には、地域の方がやさしく植え方を指導するなど和気あいあいとした雰囲気で行われました。

この花壇は、平成20年7月に名神高速道路の起工50周年を記念して、記念碑の設置とともに整備されたもので、小野学区の皆さんのご協力により、年2回の花の植え替えや水やりなど地域を挙げて取り組まれています。

●問い合わせ先 / 区まちづくり推進担当(☎592-3088)

「読み聞かせ」といって読んであげると、子どもたちの反応がお聞きしました。「続けて活動していると、子どもたちが顔を覚えてくれ道で会うと『次はいつ来てくれるの?』などと声をかけてくるのがうれしいし、やりがいを感じます。子どもたちから逆に元気をもらっているような気がします。」



朝の「お話し広場くすくす」

活動を始めると、同じような活動地域で行っている人とも出会い、次第に賛同者も増えてグループとなり平成18年4月に「くすくす」という名前をつけたそうです。今では仲間も15人に増え、役割分担もしながら活動しています。

最近では地域の高齢者向けに読み聞かせの依頼もあり、絵本や紙芝居に歌や音楽をつけたり劇仕立てにしたり、またプロジェクターを使って大きく映像を見せたりなど、いろいろな表現の仕方を工夫しているそうです。小道具や衣装などを揃えて劇仕立てにしたものは、1回で終わらせるのはもったいないので、依頼があれば他の地域への出前も検討したいとのこと。

●問い合わせ先 / 区総務・防災担当(☎592-3066)

第25回

連載

## 区民活動きずなリレー

みんなで「第2期山科区基本計画」に取り組もう!



お話し広場くすくす ～細く長く、子どもと一緒に～

(山科・きずな支援事業補助金交付事業)

「お話し広場くすくす」は、小学校で絵本や紙芝居の読み聞かせをするサークルです。1、2年生には月2回、3～6年生には月1回、朝に各学年の全てのクラスで読んでいます。また、毎月2回のお昼休みには全校生徒のうちの希望者を対象に行っています。

あげる、というようなイメージがありますが、「一緒に読んで楽しむ」ことが重要で、活動を続けることによって自分の居場所があるような気がしてくるそうです。

会の代表の塩谷さんに、活動のきっかけを伺いました。「幼稚園で絵本のサークルをしていましたが、子どもが入った小学校ではそのような活動がなく、それなら自分でやってみよう」と、まずは自分の子どものクラスで読んでみました。」

1年生から聞いてくれた子は、6年生になっても聞いてくれるとのこと。子どもたちが、この先、もしつまずくことがあってもくすくすのつながりが生きればいよいよ塩谷さんは語ります。細く長く、子どもたちと一緒に楽しむ活動をこれからも続けていきたい、との思いをお伺いし、継続の大切さを改めて認識しました。